

PYSA 測定方法 (VBL 棟 2 階, B4 の学生証では入校不可)

～光量の補正まで～

1. 「開始」番号順にスイッチ ON (1~4) (TROUBLE が点滅)、30 分待機
2. 新しいフォルダを作成→選択
3. PC の「AC-2 for windows XP」を起動
4. メニューバーの「測定」→「接続」5 分待機 (左下の処理中バーが目安)
5. 使用したい Folder を選択 (Torimoto←20190627riken)
6. 「測定」→「光量補正係数」
※測定の際に様々な濃度の光を当てているため、それぞれの波長ごとの強度を一定に
7. 開始エネルギーを 3.4 eV、終了エネルギーを 6.2 eV と設定 (測定範囲に応じて変更可)
8. 光量 50.0 nW、間隔 0.1 eV (0.05 eV など)
9. 「測定」押して「光量設定」→「はい」
10. 測定タブ→「測定」→「保存」

～サンプル測定～

1. 測定タブ→「仕事関数計」→測定画面
2. 右下の欄にある、当日に測定した光量補正係数をダブルクリック→「はい」
3. 測定タブ→「サンプル」→サンプルを移動しますか?を「はい」
→サンプルをセット (十字部分の中央に設置) →OK
4. 測定タブ→「測定」(測定開始) →「保存」→OK
※サンプル名を入れる、以降は 1~3 を繰り返し、並行してデータ整理
5. ベースラインのため、4 点以上を選択 (囲む) して右クリックで「グランドレベル」
6. 接線のため、4 点以上を選択 (右側の立ち上がりが大きい点は除外) して「回帰直線」
7. ベースラインと接線の交点が価電子帯準位に相当。
下の表の 1 つを選択し、「Ctrl+C」でコピーするとメモ帳にすべての表を貼り付け可能。
8. ファイルを閉じて、番号順に消す。